

## 農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

### 実施者

サグリ株式会社

### 取組概要

取組名 : 作物の種類を検出する作付け調査用アプリ「デタバ」  
実施地域 : 福井県小浜市  
アクティビティ種別 : ②農地集積・集約化等、地域課題に関して地域の合意形成を促進する取組  
取組形態 : 直接的貢献 間接的貢献 (人的 金銭的 物的・技術的)  
取組実施日・期間 : 2024年度

### 取組詳細

#### 取組の目的・ 解決したい課題

農地面積が限られる我が国では、食料自給率の向上等を図るために、主食用米は当然のこと、それ以外にも麦・大豆・飼料用米といった作物を活用した水田の有効活用が重要となっている。水田の有効活用は耕作放棄地化の抑制や農業基盤の維持につながり、地域農業の持続性を高めることにも寄与するものである。

各地域は、①作物生産計画の作成、②各作物の作付・需要動向把握、③交付金の交付事務等の業務を担うが、現状は③の業務に多くの時間を割く状況。

しかし、本来の目的を達成するためには、②の動向を十分に把握するとともに、①の生産計画づくりに十分な時間を確保し、地域として望ましい構造を検討することが必要となる。

このため、衛星の利活用により、作付状況調査を効率化するとともに、作付動向等の把握にも活用できるよう、作物の種類を検出する作付け調査用アプリ「デタバ」を提供する。

#### インプット

✓ アプリケーション「デタバ」の提供：1アカウント

#### アクティビティ

✓ 「デタバ」を用いた作付状況調査（従来58名で実施されていた調査が省力化され、12名で実施が完了）

#### 今後の展望

2029年3月末まで「デタバ」を用いて、作付状況調査の業務効率化に取り組む予定。